



資料2－1

III 環境啓発 リーフレット について

さいたま市環境局
環境共生部環境総務課



目次

Topic1

作成の背景

まず、今年度環境啓発リーフレットを年次報告書に併せて作成するに至った背景を説明します。

Topic 2

作成のポイント

そして、作成にあたり、市民アンケート結果や審議会であがった意見を踏まえた今年度リーフレットの内容を提案します。

Topic 3

リーフレットの活用の見通し

最後に、作成したリーフレットの具体的な活用方法を整理します。

Topic 1

作成の背景

R5

環境白書の課題

- ✓ ページ数が多く、内容も詳細であるため、市民にとってはハードルが高い。



改善

- ◆ **概要版**を手に取りやすいリーフレット形式で作成。

R6

概要版の課題

- ✓ 環境白書の掲載内容が市の実績であるため、概要版では市の取組実績の紹介に留まってしまう。



改善

- ◆ **環境啓発リーフレット**として作成し、市民が取り組める身近なアクションを掲載。

引き続き、年次報告書の作成に伴い、市民への普及啓発を目的に、環境啓発リーフレットを作成する。

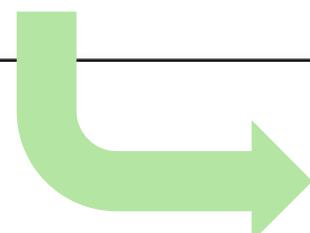
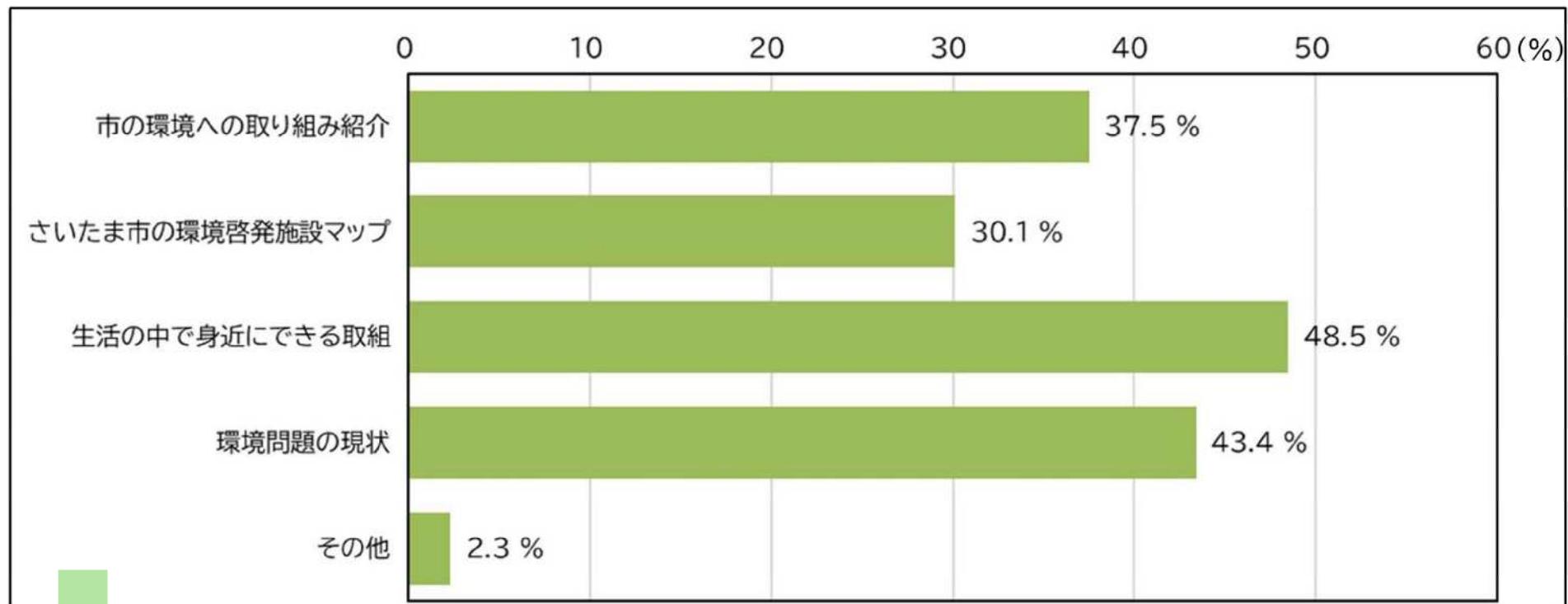
R7

- ・わかりやすくなつたと賛同の声あり。
- ・環境学習教材として活用された。

Topic 2

作成のポイント

市民アンケート結果 Q.環境啓発リーフレットにどのような内容を掲載してほしいですか。（複数選択可）



これらを踏まえ、環境アクションを感じつつ、
さいたま市の取組を伝えるリーフレットを作成

Topic 3

リーフレットの活用の見通し

01 冊子の活用

・環境イベント等で配布

さいたま環境フェアやその他環境イベントにて配布。

また、環境に直接関連のないイベントにおいても他局と連携し、配架してもらうことを検討。

・その他配布先

- ・環境局各課窓口
- ・各区役所情報公開コーナー
- ・図書館
- ・公民館
- ・希望があれば、学習教材として提供。

02 データの活用

・HPに掲載

・SNSで周知

公式X、

環境教育Instagramにて周知

・自治会に電子回覧

前回の審議会でご意見のあつた自治会回覧を今回から新たに実施予定。

Information

あなたのアクションを応援します！
もっと知りたい！参加したい！あなたのための環境情報

省エネ さいたま市省エネ・断熱住宅普及促進補助金
さいたま市では、住宅でのエネルギー消費量を削減するため、省エネ機器の設置や断熱化の更なる促進を図るため、設置費用の補助を実施します。



再エネ 太陽光発電設備等共同購入事業「みんなのおうちに太陽光」
さいたま市内の住宅に太陽光発電設備・蓄電池を設置する希望者を募り、参加登録者数を基にして販売施工事業者を決定する入札を行うことで、割引された価格の見積りを提示する事業です。



EV さいたま市電気自動車等普及促進対策補助金
さいたま市では、電気自動車、燃料電池自動車及びV2H充放電機器の導入をお考えの方に、経費の一部を補助する事業を行っています。



検定 さいたま こどもエコ検定
将来世代を担う子どもたちの環境への関心を高め、行動変容を促すとともに、さいたま市の環境を理解することを通じて、地域への愛着を深めるきっかけを作るため、環境に関する検定を実施しています。



教育 環境教育で「学べる」「使える」情報
さいたま市では、いつでも、どこでも、みんなで環境教育に取り組むことができるよう、多くの人が環境への関心を持つ機会を提供しています。



ごみ さいたま市ごみ分別アプリ（さいちゃんアプリ）をご利用ください！
品目ごとにごみの分別を検索する機能や、ごみの出し方、出すときの注意点、ごみ収集日をお知らせする機能など、無料でダウンロードできますので、ぜひご利用ください。



さいたま市の「未来」の進み具合、のぞいてみませんか？
突然ですが、10年後のさいたま市を想像したことはありますか？
「もっと生きものが増えていたらいいな」「涼しく過ごせたらいいな」……。
そんなみんなの願いをカタチにするためのルールが『環境基本計画』です。
そして、その目標に向かってどれくらい進めたかをまとめたのが、最新の『年次報告書』。
「自分たちの街、今こんなに頑張ってるんだ！」という発見がきっとあるはずです。

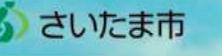
未来のさいたま市をつくるのは、他でもない私たち一人ひとり。 計画の詳細はHPで確認できます
まずは「今」を知ることから始めてみませんか？

さいたま市環境基本計画 
2次元コードからのアクセスはこちら → 

お問合せ

さいたま市 環境局 環境共生部 環境総務課 環境政策係
〒330-9588 さいたま市浦和区常盤六丁目4番4号
TEL 048-829-1325 FAX 048-829-1991
このパンフレットは2,000部作成し、1部あたりの印刷経費は71.5円です。

口ヶ地：日本一長い参道・氷川参道
撮影協力：氷川神社

豊かな未来を創造する 持続可能な環境共生都市 

さいたま市の環境



さいたま市の未来のために、
できることを一緒に探そう！

**さいたま市PRキャラクター
つなが竜 ヌウ**
「つなが竜（りゅう）」には、
さいたま市の魅力を伝え、人々の
「つながり」を深める役割を担う
意味がこめられています。

氷川神社参道

**移動は電車や
バス、自転車で**

環境への負担が
少ない移動を
心掛けましょう

**マイボトル
マイバッグ
は持った？**

プラスチックごみを
減らしましょう

**「旬」の地元
野菜を選ぼう！**

地産地消は野菜を作る農地
に棲む生きものが増え、
輸送距離を短くすることで、CO₂排出量削減につながります

**食材を使い切って
食品ロスゼロ！**

食べものを大切にして、
ごみを減らしましょう

**使わない部屋
の電気はOFF**

市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量
518g ↓ 463g
令和元年度 令和6年度

市民1人当たりの温室効果
ガス排出量は着実に減少
4.49トン（令和4年度）
基準年度（平成25年度）の6.13トンから減少傾向

いつもの一日に未来への一歩を

公共交通の利用促進

路線バスの補完交通として、コミュニティバスや乗合タクシーを運行しています。また、市内のバス路線を掲載した「バス路線マップ」を、区役所をはじめとした公共施設で配布しています。

モビリティサービスの充実

シェアサイクルをはじめとしたシェア型マルチモビリティ事業の本格実施を推進しています。

地産地消の推進

地場産農産物の活用の支援や、直売所、観光農園等を紹介した農情報ガイドブックを作成するなど情報発信しています。

食品ロス削減の推進

家庭で余っている食品を回収し、地域の福祉施設等に寄付する「フードドライブ」を実施するなど、食品ロスの削減を図っています。

生ごみの水切りの推進

生ごみの水切りをすることで、約2割のごみの減量効果とゴミ処理施設に与える影響の軽減が期待できます。

3つのコツ
①濡らない
②しっかり乾かす
③ぎゅっと水切り

ご家庭から出る生ごみの約80%は水分です。

**お休みの日に
もう一歩**

**自然にふれ、
その美しさを
感じよう**

**環境学習施設
に行ってみよう**

見沼環境センターで展示されている廃材を活用したドレス

**クリーン活動に
参加してみよう**

環境美化活動（市民清掃活動）の参加者数が徐々に増えて
令和6年度
105,109人

**環境イベントに
参加してみよう**

環境イベントの参加者数（合計）が
3,700人に増加（令和6年度）
令和元年度 令和6年度

環境学習会の開催

みぬま見聞館などで、小中学生を対象に「自然観察・環境学習会」を開催しています。また自然庭園内の生きもの調査も実施しています。

自然共生サイトで自然観察

生物多様性が認められている区域として、環境省が、桜環境センター、緑のトラスト保全第1号地「見沼田圃周辺斜面林」、大宮南部浄化センターを認定しました。様々な生きものを見るることができます。

市民参加の清掃活動

毎年5～6月に実施する「ごみゼロキャンペーン」や、市民清掃活動を見る化するWEBサイトを通して、きれいなまちづくりを推進しています。

WEBサイト「さいたまごみゼロ365」をぜひご覧ください！

各種環境イベント

さいたま新都心駅東西自由通路や環境学習施設、ショッピングモール等で環境について楽しく学べるイベントを開催しています。

「さいたま環境フェア2025」は10月18日に開催し、3,740人が参加しました。

適応策の推進

熱中症予防行動、とりましょう！

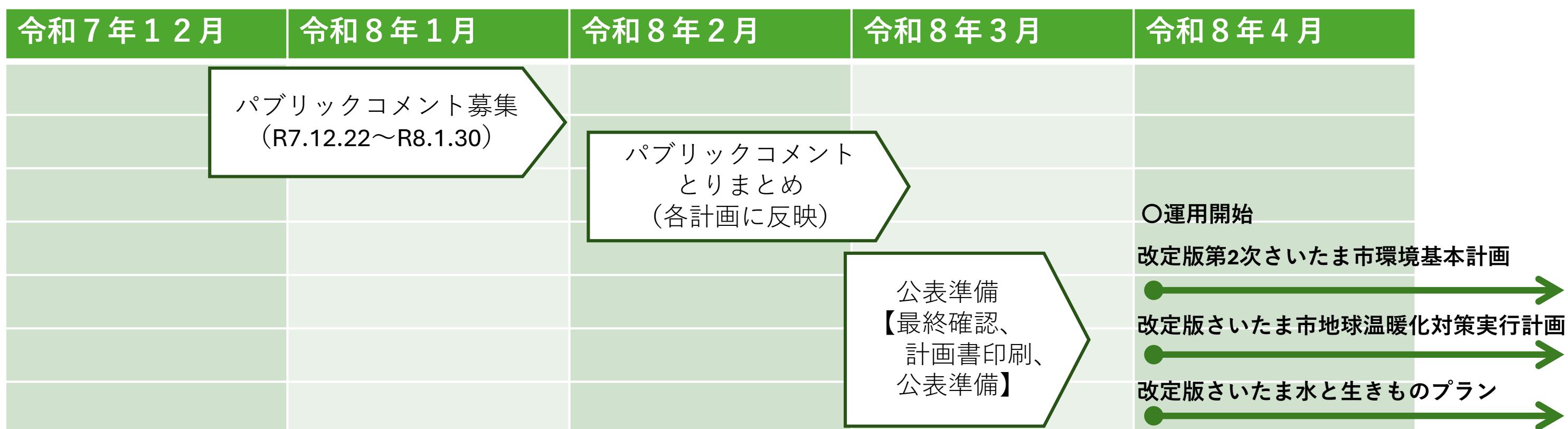
地球温暖化による影響に適応するための取組として、避暑施設や熱中症予防に関する情報を、市ホームページ等で公開しています。

○パブリックコメントについて

各計画（第2次さいたま市環境基本計画、さいたま市地球温暖対策実行計画、さいたま水と生きものプラン）の骨子を公表し広く意見を募集するもの。

- 意見募集期間：令和7年12月22日～令和8年1月30日
- 骨子公表方法：市HP／区役所情報公開コーナー等に骨子を配架／市内図書館等に概要版を配架
- 意見募集方法：電子申請及び意見提出用紙

○各計画の運用開始までのスケジュール



○中間見直し後の各計画の進捗管理（評価と公表）について

